

豊岡自治会見守り活動 開始です

豊岡自治会では、今年「自主防災会」「避難行動要支援者支援」「豊岡見守り会」の3つの「**地域**の力」となる仕組みが立ち上がりました。

災害時に“地域の人は地域で守る”を目指したのですが、この「自助」「共助」が機能するためには、日頃から地域での見守りや声かけをしながら、情報の共有や役割分担などを行っておく日頃の備えが大切。その“日頃からの何気ない見守り”を行う「豊岡見守り会」が誕生しました！

地域の若い衆たちがこれらの仕組みづくりの役を担い、心配な人を把握して困りごとなどに早期に気づき、連帯感のある豊岡自治会をつくっていきます。



R2.3.15 見守り活動の準備として、マップを広げ、一人暮らしの方、避難行動要支援者、日中高齢者のみの世帯、分譲地の状況などを役員が再確認しました。



見守り
始めよう！



杜協からの「地域住民助け合い事業」の説明を聞きながら、“日頃からの見守り”の大切さ、方法などを考えてくれました。



那須塩原市社会福祉協議会



令和2年4月作成